



## 涼しいお菓子を召し上がれ

伊賀の和菓子教室（7月3日）



▼<sup>くず</sup>葛は加熱するとすぐに固まってしまうので、参加者は協力しながら、葛が固まりすぎないように慎重に作りました。



伊賀の和菓子教室は、上野公民館が行う公民館教室で今年で2年目となる人気の教室です。毎回和菓子職人の中村伊英さんを講師に迎え、四季折々の和菓子を作っていて、今回は、葛を使った「葛焼き」「くず桜」に挑戦しました。講師から質の良い葛の見分け方や作り方を教わったあと、6つのグループに分かれて調理を行いました。ふたつの和菓子ができあがる頃には教室中に甘い香りが漂っていました。この日参加した26人は、夏らしい和菓子作りを楽しみました。



## 笹飾りに願いをこめて

楽がきくらぶ（7月5日）



◀▶参加した子どもたちは折り紙を切ったりつなぎ合わせるなどして、星やわっかのかざりなどを作りました。

あやま文化センターで、阿山公民館楽がきくらぶを行いました。楽がきくらぶは、就学前の子どもを対象に、造形の場を提供することを目的に行っている教室で、この日は6組が参加しました。

講師は高等学校美術講師の中井史枝さんで、今回は七夕にちなんで笹かざりを作ったり、短冊に思い思いの夢や願い事を書きました。

できあがったかざりと願い事を書いた短冊を笹につけ、子どもたちはきれいに飾りつけをした笹を笑顔で見っていました。



## 私だけのはんこ作り

消しゴムはんこ教室（7月12日）

今年度2回目となる消しゴムはんこ教室では、8人の参加者が、暑中見舞いに使えるすいかと金魚鉢のはんこを作りました。

はんこ作り専用の消しゴムにトレーシングペーパーで模様を書き写したあと、カッターをえんぴつのように持ち、文字を書くようにすべらせて彫ります。

はんこはいくつかのパーツを組み合わせることで、ひとつのイラストが完成します。できあがったさまざまな形のはんこにインクをつけて紙に押し、かわいらしいイラストができました。

▼▶講師が彫り方のコツを説明すると、参加者は、お手本と見比べながら、真剣な表情で彫りすすめました。





## 伊賀市が誇る消防団

三重県消防操法大会（7月13日）

▲伊賀分団は去年の11月から大会に向けて操法の訓練を積み重ねてきました。

鈴鹿市の三重県消防学校で、三重県消防操法大会が行われ、伊賀市からは伊賀市・名張市で作る三重県消防協会伊賀支会の代表として伊賀市消防団伊賀分団がポンプ車の部に出場しました。

操法では、開始の合図から、ホースを繋いで火に見立てた的に放水し、消火の作業を終えるまでの一連の動作を行うもので、その敏捷さや安全性、規律、放水までの所要時間などが守られているかを審査します。競技が開始されると激しい雨が降り出しましたが、伊賀分団の息の揃った規律のとれた行動に、会場からは歓声があがりました。訓練の成果を出し切った伊賀分団は、ポンプ車の部で2位に入賞しました。

▼雨で足元がすべる中、しっかりと筒先を固定し、すばやく的に水を当てると、会場からは拍手が occurred しました。



有料広告を募集します

2週間お試し!  
3,000円  
レンタル実施中!!

ベストサウンド  
上野補聴器センター

〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内156-1 TEL:0595-21-0488 営業時間◎9:00~17:30 定休日◎日曜・祝日

広報いが市への広告を募集しています。広報いが市は、市内の各戸へ配布するほか、市ホームページにも掲載します。

【発行部数】約36,000部  
【掲載料】1枠…2万円  
(縦5cm×横9cm)

【申込期限】発行日2カ月前  
【問い合わせ】広聴情報課  
☎22・96366

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。